

譲渡人複数証明データコンバータ操作説明書

令和3年11月

<略称>

- 本書では、次のような略称を使用しています。

Windows 8.1 : Microsoft® Windows® 8.1 Pro Operating System (日本語版)

Windows 10 : Microsoft® Windows® 10 Home Operating System (日本語版)

: Microsoft® Windows® 10 Pro Operating System (日本語版)

JRE : Java Runtime Environment

<商標に関する表示>

- Microsoft, Windowsは、米国Microsoft Corporationの米国及びその他の国における商標又は登録商標です。
 - Java及びその他のJavaを含む商標は、米国Oracle Corporationの米国及びその他の国における商標又は登録商標です。
 - 本書に掲載の商品の名称は、それぞれ各社が商標として使用している場合があります。
-

1 . はじめに.....	1
1 . 1 「譲渡人複数証明データコンバータ」の対象となる申請データ	1
1 . 2 「譲渡人複数証明データコンバータ」の機能.....	2
2 . 注意事項.....	3
2 . 1 出頭あるいは送付の申請データを作成する際の注意点	3
2 . 2 オンライン申請データを作成する際の注意点.....	4
3 . パソコン動作環境	5
4 . インストールとアンインストール	6
4 . 1 インストール.....	6
4 . 2 アンインストール.....	12
5 . 操作説明.....	17
6 . オンライン申請データの追記.....	23
7 . メッセージ一覧.....	24

1. はじめに

1.1 「譲渡人複数証明データコンバータ」の対象となる申請データ

譲渡人複数証明データコンバータの変換元の対象となる申請データは次のとおりです。

(1) 証明申請の種類

- ・登記事項概要証明（譲渡人複数指定による検索，ないこと証明）

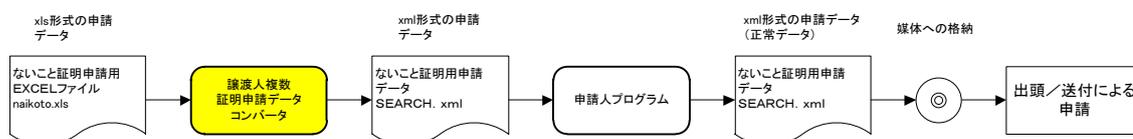
1.2 「譲渡人複数証明データコンバータ」の機能

「譲渡人複数証明データコンバータ（以下「コンバータ」といいます。）」の機能は、Excel形式の申請データを、xml形式の申請データ（※1）に変換を行うものです。

（1）出頭あるいは送付による申請の場合

申請方法で「送付・出頭」を選択し変換を行います。

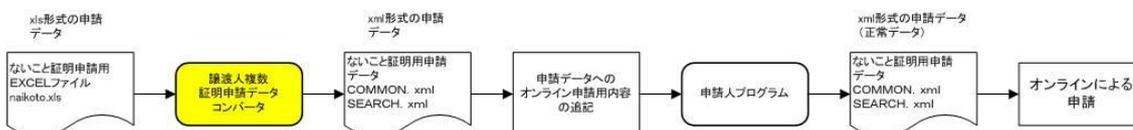
作成されたxml形式の申請データについて、申請人プログラムによりデータチェックを行い、正常であることを確認した上で媒体に格納し、出頭あるいは送付により申請手続きを行ってください。



（2）オンラインによる申請の場合

申請方法で「オンライン」を選択し変換を行います。

作成されたxml形式の申請データについて、オンライン申請データに必要な項目の内容を記載した上で申請人プログラムによりデータチェックを行い、正常であることを確認した後に申請用総合ソフトからオンライン申請手続きを行ってください。



※1 「申請データ」

申請データとは、申請情報のうち、電磁的記録媒体に格納すべき情報に相当するデータをいいます。

2. 注意事項

2.1 出頭あるいは送付の申請データを作成する際の注意点

(1) 登記事項概要証明申請（譲渡人複数指定による検索，ないこと証明）に関する注意点

- コンバータの変換元の対象となる申請データは，登記事項概要証明書（譲渡人複数指定による検索，ないこと証明）の申請用のExcel形式の申請データです。
- xml形式の申請データでは，JIS X 0208-1997 が定義する文字集合のうち，ー～// ¢ ¤ ーの6文字が使用不可となっています。特にー（全角ダッシュ）は所在で使用することが考えられますので，事前にー（長音），ー（全角マイナス），-（全角ハイフン）等の使用可能な文字に置換をしてください。
- 変換元のExcel形式の申請データに存在する項目の内，「商号等」「フリガナ」「所在」に値が設定されている行のみが変換されます。全て空の行以降の入力情報については，値が入力されていても変換されません。
- コンバータにより作成される申請データは次のとおりです。ファイル名は半角英大文字であり，拡張子は半角英小文字であることにご注意ください。

特定情報ファイル SEARCH. xml

- コンバータにより作成されるxml形式の申請データには「会社法人等番号」のタグが追加されています。会社法人等番号がある場合にはタグの内容を追記してください。（「会社法人等番号」は任意入力項目です）

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>
<特定情報>
  <譲渡人情報>
    <フリガナ>コウオツサンギョウカブシキガイシャ</フリガナ>
    <商号等>甲乙産業株式会社</商号等>
    <本店等所在>東京都中央区京橋九丁目99番99号</本店等所在>
    <会社法人等番号></会社法人等番号>
  </譲渡人情報>
  <予備></予備>
</特定情報>
```

<会社法人等番号>の内容を追記して下さい。

検索対象の譲渡人は最大2000名です。

- 作成されたxml形式の申請データは，申請人プログラムによりデータチェックを行い，正常であることをご確認ください。
- 「データ出力先フォルダ設定」で指定したフォルダに過去に変換済みのファイルが存在する状態でコンバータの実行を行うと，同一ファイル名のもののみ上書きされますので，ご注意ください。

2.2 オンライン申請データを作成する際の注意点

(1) 登記事項概要証明申請に関する注意点

- コンバータの変換元の対象となる申請データは、**登記事項概要証明書（譲渡人複数指定による検索、ないこと証明）**の申請用のExcel形式の申請データです。
- x m l 形式の申請データでは、JIS X 0208-1997 が定義する文字集合のうち、**ー～// ¢ £ ー**の6文字が使用不可となっています。特に**ー**（全角ダッシュ）は所在で使用することが考えられますので、事前に**ー**（長音）、**ー**（全角マイナス）、**-**（全角ハイフン）等の使用可能な文字に置換をしてください。
- 変換元のExcel形式の申請データに存在する項目の内、「商号等」「フリガナ」「所在」に値が設定されている行のみが変換されます。全て空の行以降の入力情報については、値が入力されていても変換されません。
- 作成する申請データは次のとおりです。ファイル名は半角英大文字であり、拡張子は半角英小文字であることにご注意ください。

証明共通事項ファイル COMMON.xml ※
特定情報ファイル SEARCH.xml

※証明共通事項ファイル（COMMON.xml）にはオンライン申請に必要な項目のタグが出力されています。オンライン申請の前にタグの内容を追記する必要があります。詳細については、「6. オンライン申請データ」を参照してください。

- 作成された x m l 形式の申請データにオンライン申請に必要なタグの内容を追記した後に、申請人プログラムによりデータチェックを行い、正常であることをご確認ください。
- 「データ出力先フォルダ設定」で指定したフォルダに過去に変換済みのファイルが存在する状態でコンバータの実行を行うと、同一ファイル名のもののみ上書きされますので、ご注意ください。

3. パソコン動作環境

「本プログラム」で変換を行うためのパソコン動作環境を示します。

①ハードウェアに関する環境

- ・CPU：64ビットプロセッサ
- ・メモリ：2GB以上推奨
- ・空きディスク容量：330MB以上
- ・画面解像度：1280×1024ピクセル以上推奨

②ソフトウェアに関する環境

- ・対象のOSは、Windows 8.1及びWindows 10です。

以下のOSについて動作確認済み

Windows 8.1 (64ビット版)

Windows 10 (64ビット版)

4. インストールとアンインストール

「本プログラム」のインストール、アンインストール手順を示します。

注意

インストール・アンインストールは必ずそのコンピュータの管理者権限のユーザで行ってください。

4.1 インストール

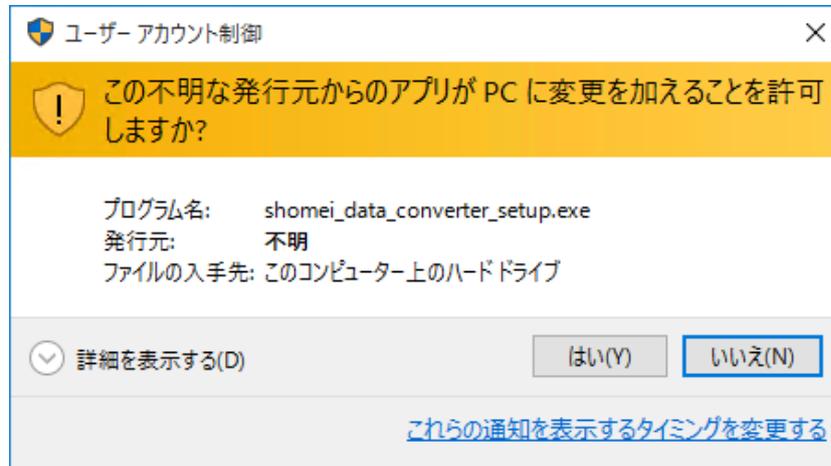
- OSを起動します。ネットワークに参加するマシンをお使いの場合は、そのコンピュータの管理者権限（アドミニストレーター権限）を持つユーザでログオンします。
- 「shomei_data_converter_setup.exe」アイコンをダブルクリックします。以降は画面の指示に従ってインストールを実施します。

※既に「譲渡人複数証明データコンバータ」がインストールされている場合には、「shomei_data_converter_setup.exe」を起動すると自動的にアンインストールが開始されます。その場合は、アンインストールの完了後に再度インストールを実施してください。

※インストール先のディレクトリ（初期設定は

「C:\¥ShomeiDataConverter1.05」）の配下に変換元データや変換後データの保存フォルダを作成している場合は、同時に削除されてしまいますのでご注意ください。

注意事項①

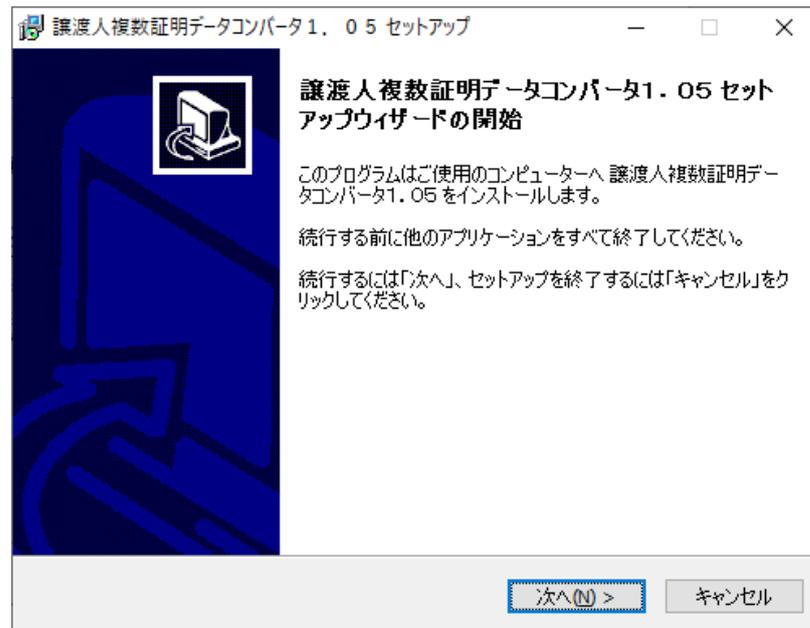


- 「shomei_data_converter_setup.exe」を起動した場合に表示されます。インストールを続行する場合は「はい(Y)」をクリックします。

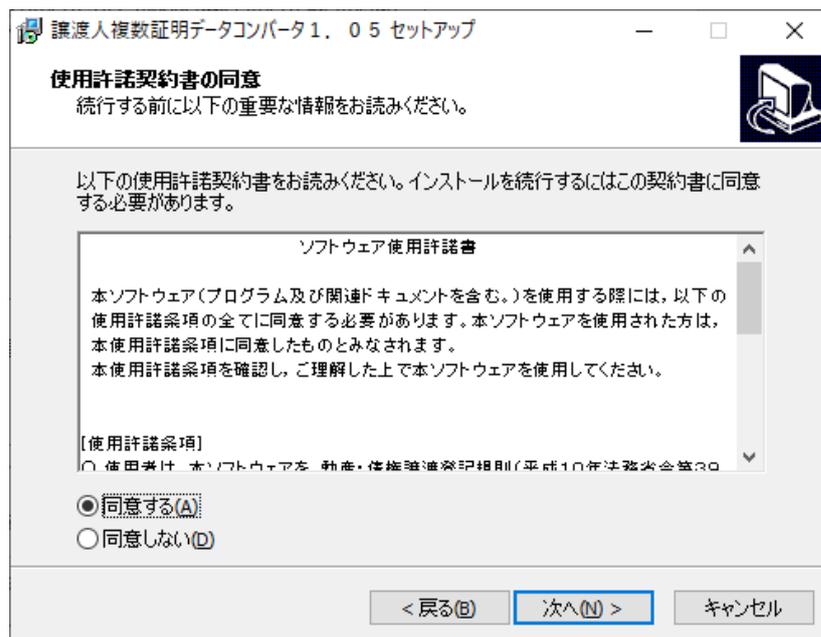
注意事項②



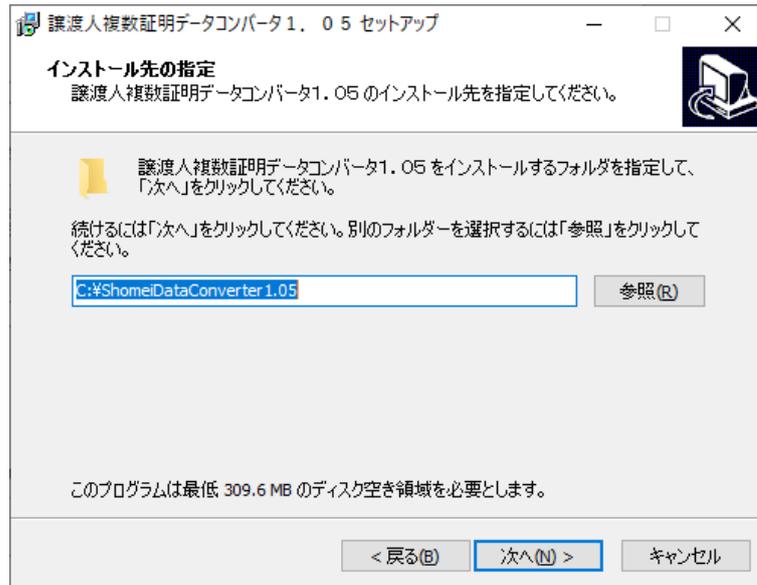
- 「shomei_data_converter_setup.exe」を起動した場合に表示される場合があります。インストールを続行する場合は「実行(R)」をクリックします。



- インストールを続行する場合は [次へ (N) >] ボタンをクリックします。



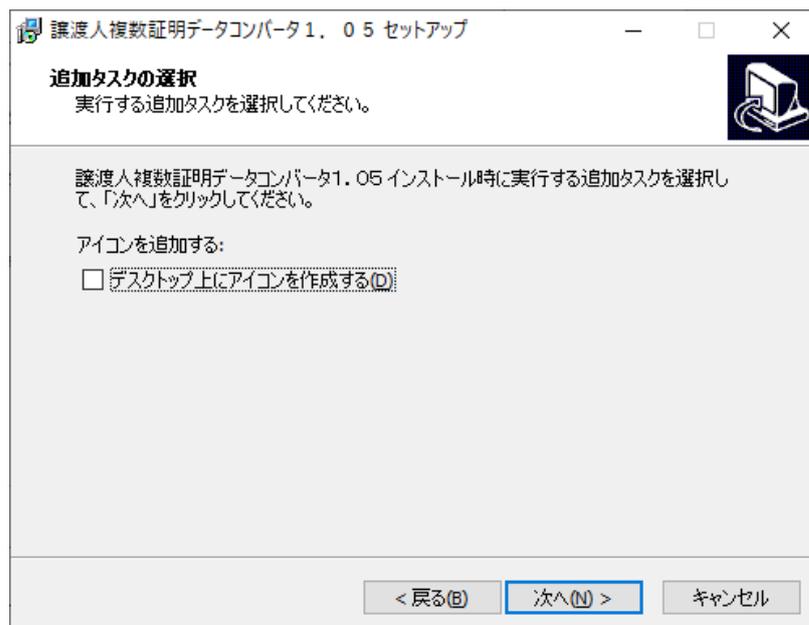
- 使用許諾の内容に同意する場合は [同意する (A)] を選択後に [次へ (N) >] ボタンをクリックします。 [同意しない (D)] を選択した場合はインストールを中止します。



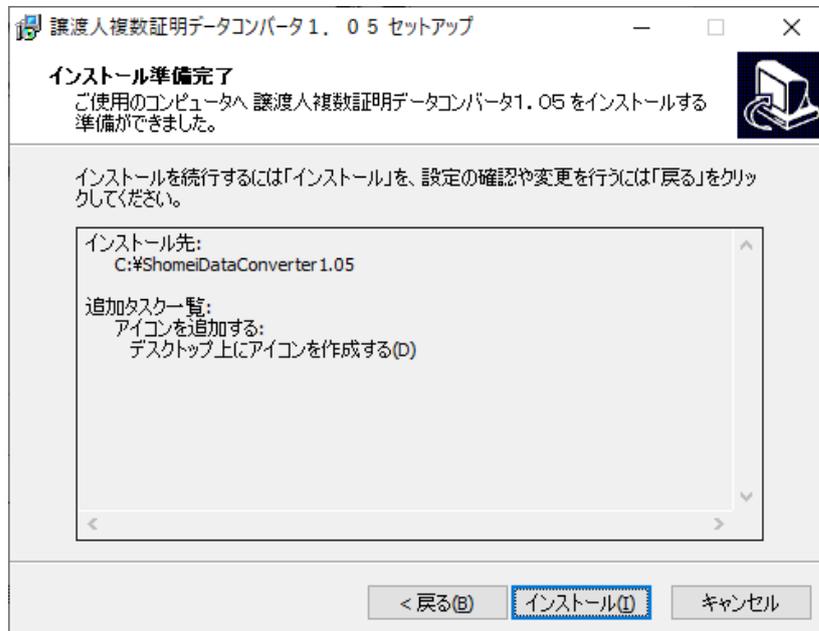
- プログラムのインストール先を指定します。
初期設定は「C:\¥ShomeiDataConverter1.05」になっています。
インストール先を変更する場合は [参照 (R)] ボタンを押して任意のフォルダを指定します。

注意事項

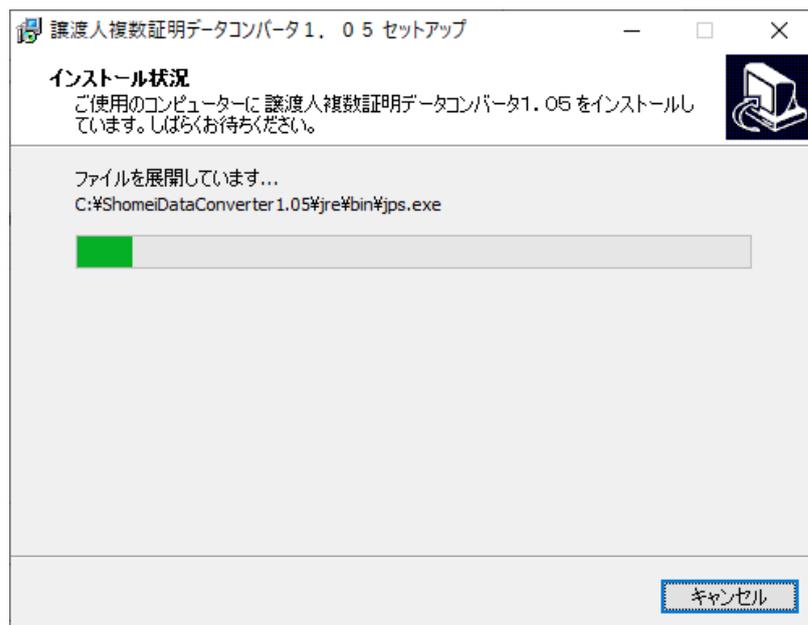
- 初期設定の「C:\¥ShomeiDataConverter1.05」以外（例えばC:\¥Program Filesの配下など）にインストールした場合には、「5 操作説明」の記載手順では起動しない場合があります。実行時に右クリックして表示されるメニュー上の「管理者として実行(A)」を行うと起動できます。記載手順で起動する場合には、アンインストールを行い、インストール先を変えて再インストールを行ってください。



- デスクトップ上にアイコンを作成する場合はチェックボックスをチェックします。
- インストールを続行する場合は [次へ (N) >] ボタンをクリックします。



- 表示された内容を確認します。
- インストールを続行する場合は [インストール (I) >] ボタンをクリックします。



- [完了(F)] ボタンをクリックすると、コンバータのインストールが完了します。

4.2 アンインストール

注意

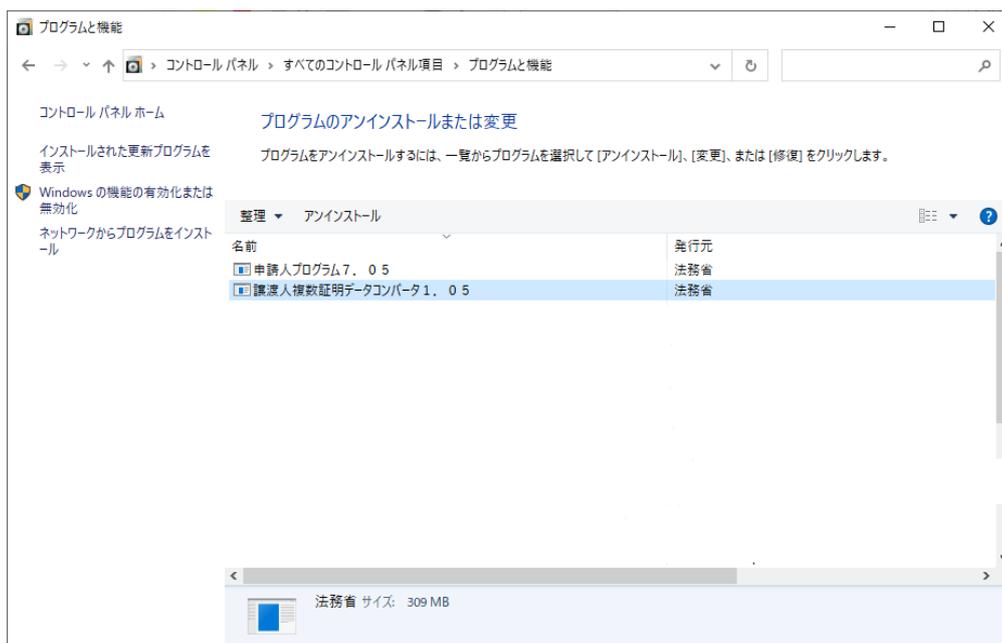
インストール・アンインストールは必ずそのコンピュータの管理者権限のユーザで行ってください。

※インストール先のディレクトリ（初期設定は「C:\¥ShomeiDataConverter1.05」）の配下に変換元データや変換後データの保存フォルダを作成している場合は、同時に削除されてしまいますのでご注意ください。

- OSを起動します。ネットワークに参加するマシンをお使いの場合は、そのコンピュータの管理者権限（アドミニストレーター権限）を持つユーザーでログオンします。
- 「スタート」メニューから「コントロールパネル」を選択します。



- 「プログラムのアンインストール」をクリックします。



- 「譲渡人複数証明データコンバータ1. 05」をクリックします。
- [アンインストール] ボタンをクリックします。

スタートメニューから選択する場合

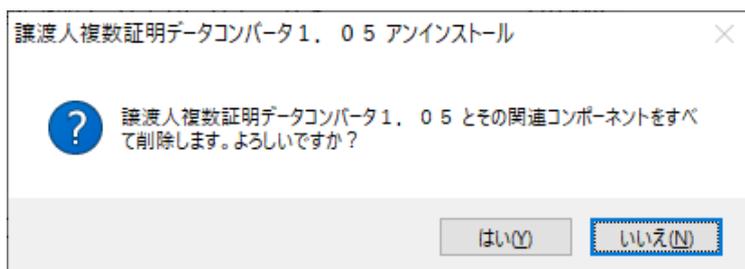


- * スタートメニューの全てのプログラムから『譲渡人複数証明データコンバータ1. 05』を右クリックし、[アンインストール] を選択します。

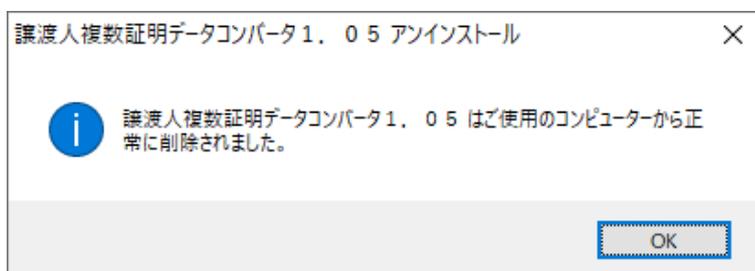
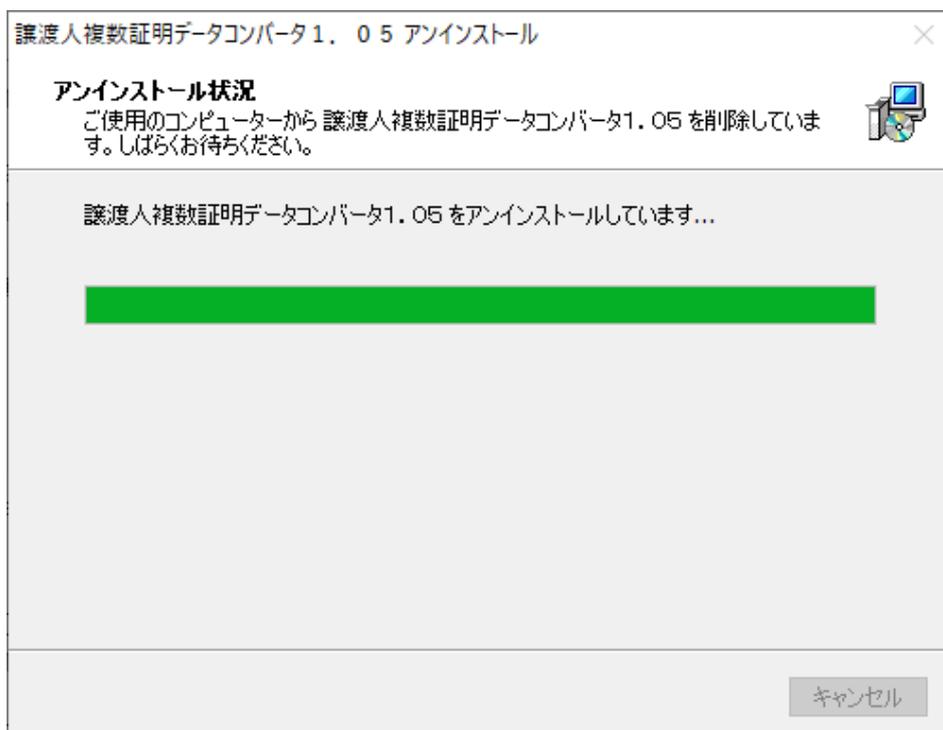
「アプリと機能」から選択する場合（Windows10のみ）



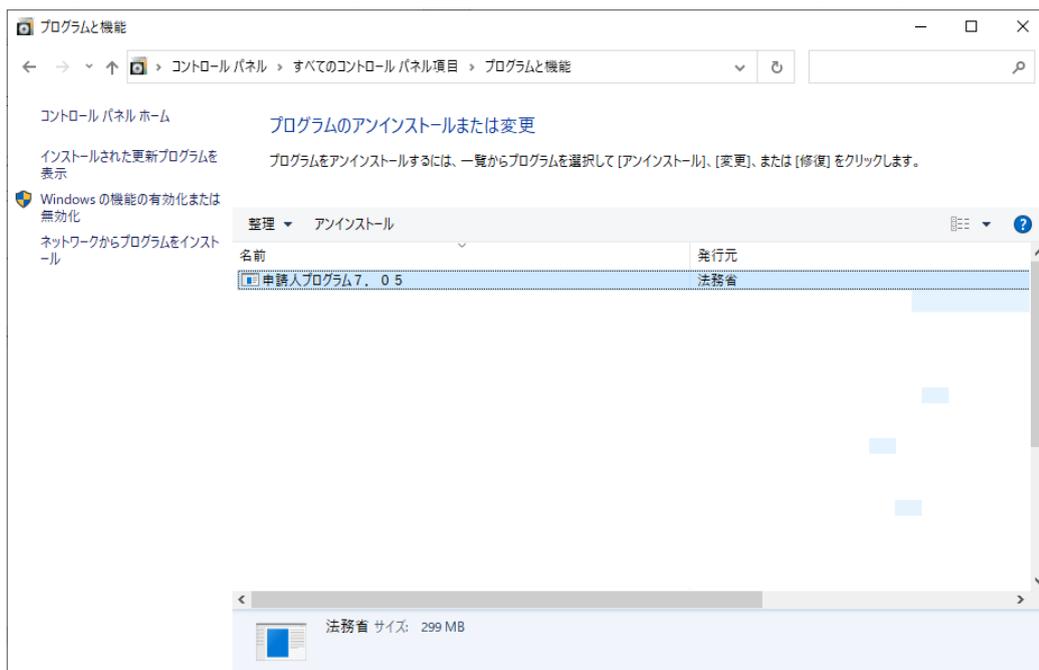
「アプリと機能」から譲渡人複数証明データコンバータ 1.05 の『アンインストール』を選択します。



- 確認画面が表示されます。
- アンインストールを続行する場合は [はい(Y)] ボタンをクリックします。



- 完了画面が表示されます。
- [OK] ボタンをクリックします。



- 完了するとプログラムの追加と削除画面から、コンバータが消えます。

5. 操作説明

- 譲渡人複数証明データコンバータを起動します。

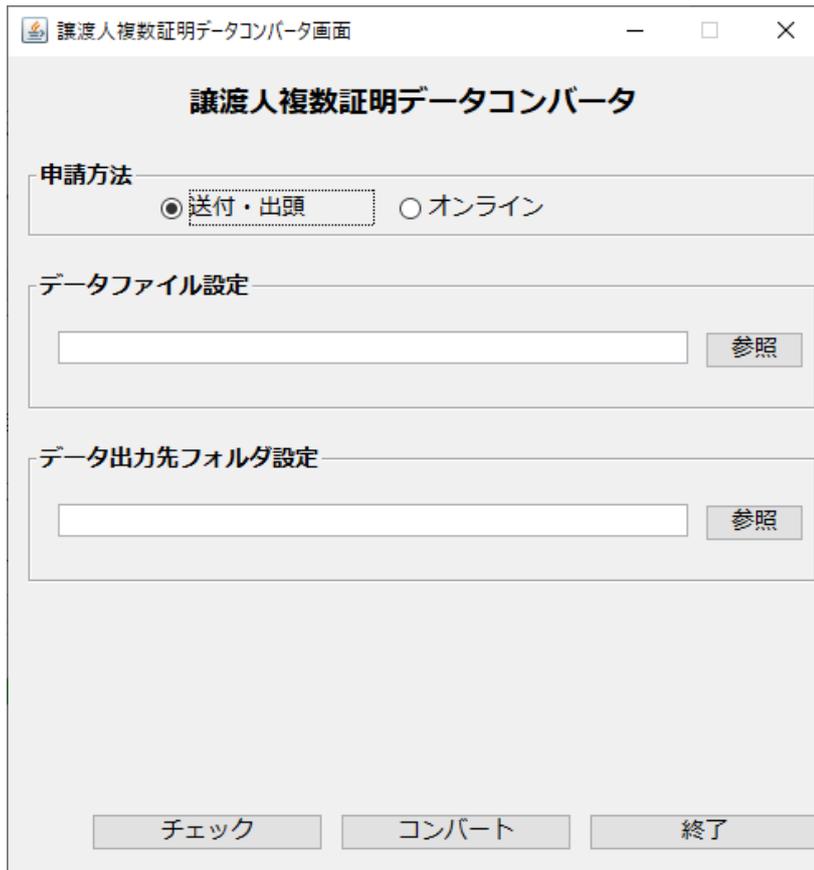


- 上記の『譲渡人複数証明データコンバータ 1.05』アイコンをダブルクリックするか、スタートメニューの全てのプログラムから『譲渡人複数証明データコンバータ 1.05』プログラムを選択してプログラムを起動します。

注意事項



- 一般権限ユーザが、右クリックして表示されるメニュー上の「管理者として実行 (A)」で起動した場合に表示されます。続行する場合は管理者ユーザのパスワードを入力の上、[OK] ボタンをクリックします。



譲渡人複数証明データコンバータ画面

譲渡人複数証明データコンバータ

申請方法

送付・出頭 オンライン

データファイル設定

参照

データ出力先フォルダ設定

参照

チェック コンバート 終了

- プログラムが起動するとコンバータの画面が表示されます。

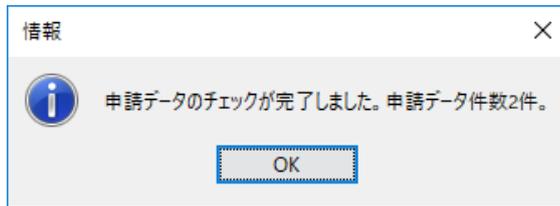
- [申請方法] では [送付・出頭] あるいは [オンライン] のいずれかを選択します。登記事項概要証明申請で出頭あるいは送付の申請データに変換する場合は [送付・出頭] のラジオボタンをクリックします。登記事項概要証明申請でオンラインの申請データに変換する場合は、 [オンライン] のラジオボタンをクリックします。
- [データファイル設定] に変換元となる申請データのファイル名をフルパスで入力します。

注意事項

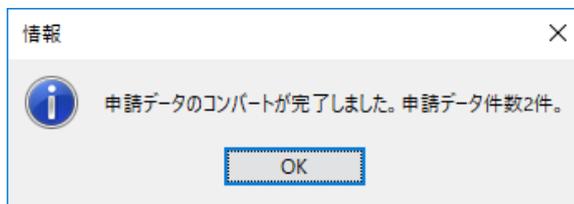
申請データの格納されたフォルダの配置箇所等によりドラッグアンドドロップができない場合があります。

- [データ出力先フォルダ設定] に変換後の申請データを格納するフォルダを入力します。

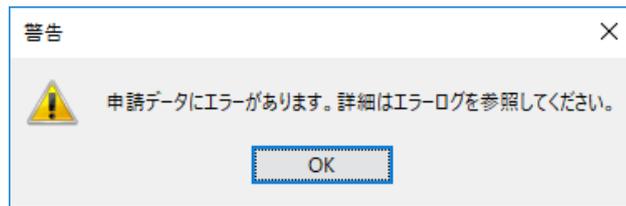
- [チェック] ボタンをクリックすると申請データのチェックを開始します。



- 申請データにエラーがない場合に上記のダイアログが表示されます。[OK] ボタンをクリックするとダイアログが閉じます。
- [コンバート] ボタンをクリックすると申請データのチェックと変換を開始します。

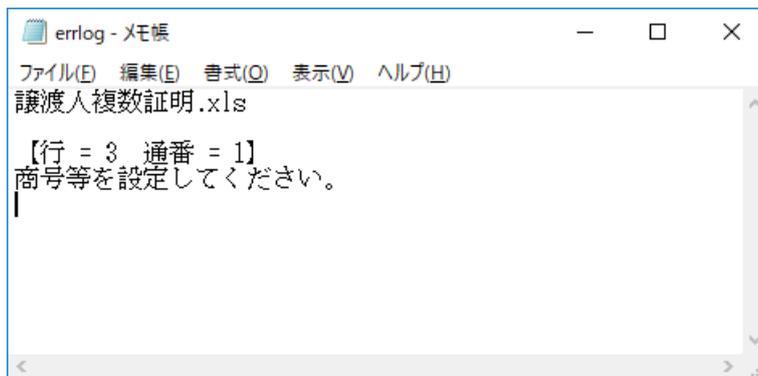


- 申請データにエラーがなく、変換が完了した場合に上記のダイアログが表示されます。
- [OK] ボタンをクリックするとダイアログが閉じます。
- [終了] ボタンをクリックすると本プログラムを終了します。



- [チェック] ボタン又は [コンバート] ボタンクリック時、申請データにエラーがある場合に上記のダイアログが表示されます。ダイアログの表示されるメッセージについては「7. メッセージ一覧」を参照してください。[OK] ボタンをクリックするとダイアログが閉じてエラー内容の記載された“errlog.txt”が表示されます。

【“errlog.txt”の表示例】

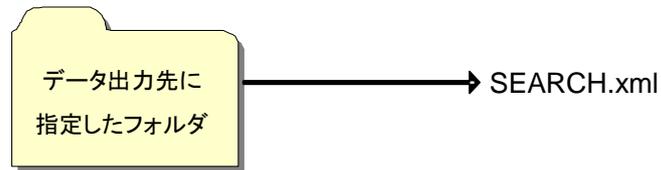


■エラー時の注意点

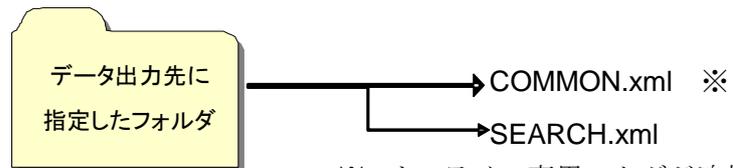
- “errlog.txt”はコンバータの存在するフォルダ配下に出力・保存されます。コンバータをデフォルトの設定でインストールした場合は C:\¥ShomeiDataConverter1.05¥app¥Logに“errlog.txt”が出力されます。**既に“errlog.txt”がある場合は上書きされます。**
- エラーとして出力されるファイルはテキストファイル形式で保存されます。エラー内容を確認する場合はWindowsのメモ帳又は市販のテキストエディタで参照してください。
- 表示されるメッセージについては「7. メッセージ一覧」を参照してください。

- [データ出力先フォルダ設定] に次のファイルが作成されます。

(1) [送付・出頭] の場合



(2) [オンライン] の場合



※ オンライン専用のタグが追加されていますので、タグの内容の追記が必要です。

6. オンライン申請データの追記

[オンライン] を選択してオンライン申請データを作成した場合は、次のファイルにオンライン専用のタグが追加されていますので、タグの内容の追記を行ってください。タグの内容の追記に当たっては「債権譲渡登記オンライン証明書請求データ仕様」を参照してください。

(1) 登記事項概要証明申請

① COMMON.xml

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>
<証明共通事項>
  <提出先登記所>東京法務局御中</提出先登記所>
  <申請日>
    <元号コード></元号コード>
    <年></年>
    <月></月>
    <日></日>
  </申請日>
  <証明種別>01</証明種別>
  <検索種別>02</検索種別>
  <ファイル区分></ファイル区分>
  <ないこと証明書請求区分></ないこと証明書請求区分>
  <あること証明書請求区分></あること証明書請求区分>
  <交付方法></交付方法>
  <送付方法>
    <送付先>
      <郵便番号></郵便番号>
      <住所></住所>
      <氏名></氏名>
    </送付先>
    <速達></速達>
    <書留等></書留等>
  </送付方法>
  <申請部数></申請部数>
  <申請人情報>
    <所在></所在>
    <フリガナ></フリガナ>
    <商号等></商号等>
    <代表者の資格></代表者の資格>
    <代表者の氏名></代表者の氏名>
    <連絡先></連絡先>
    <変更登記情報>
      <照会番号></照会番号>
      <発行年月日>
        <元号コード></元号コード>
        <年></年>
        <月></月>
        <日></日>
      </発行年月日>
    </変更登記情報>
  </申請人情報>
  <申請人区分></申請人区分>
  <申請人区分その他情報></申請人区分その他情報>
  <予備></予備>
</証明共通事項>
```

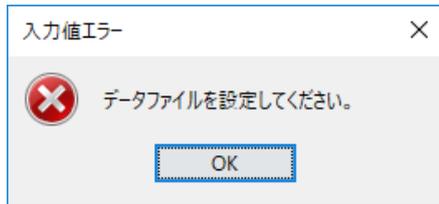
オンライン申請データとして追加された項目です。
<申請日>
の内容を追記して下さい。

オンライン申請データとして追加された項目です。
<ファイル区分>
<ないこと証明書請求区分>
<あること証明書請求区分>
<交付方法>
<送付方法>
<申請部数>
<申請人情報>
の内容を追記して下さい。

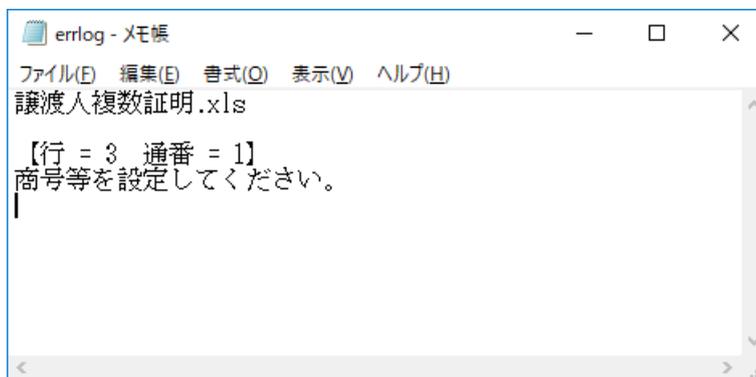
7. メッセージ一覧

ここではダイアログや“errlog.txt”に表示されるメッセージに表示されるメッセージの原因と対処を示します。

エラーダイアログの例



“errlog.txt” の例



“errlog.txt” は基本的に次の構成で表示されます。

- 1 行目：エラーのあるファイル名が表示されます。譲渡人複数証明.xlsなど
- 2 行目：項目が複数ある場合には、該当箇所が表示されます。【行 = 3 通番 = 1】など
- 3 行目：エラーメッセージが表示されます。「商号等を設定してください。」など

(1) ダイアログに表示されるメッセージ

項番	メッセージ文字列	対処
D-1	データファイルを設定してください。	データファイルが設定されていません。設定してください。
D-2	データ出力先フォルダを設定してください。	データ出力先フォルダが設定されていません。設定してください。
D-3	データファイルは存在しません。ファイルを確認してください。	設定されたデータデータファイルが存在しません。確認の上、正しいファイル名を指定してください。
D-4	データ出力先フォルダは存在しません。フォルダを確認してください。	設定されたデータ出力先フォルダが存在しません。確認の上、正しいファイル名を指定してください。
D-5	データファイルにはExcelファイル(".xls"、".xlsx")を設定してください。	データファイルの保存形式はEXCEL形式(拡張子が".xls"または".xlsx")としてください。
D-6	Excelファイルの読み込みに失敗しました。	データファイルが破損している可能性があります。破損していない正常なファイルを指定してください。
D-7	XMLファイルの出力に失敗しました。	データ出力先フォルダにCOMMON.xmlまたはSEARCH.xmlがあり、いずれかのファイルを開いている可能性があります。確認の上、ファイルを閉じてください。
D-9	申請データにエラーがあります。詳細はエラーログを参照してください。	申請データのチェックまたはコンバートを行った際に申請データに異常がある場合にダイアログ上に表示されるメッセージです。[OK]ボタンをクリックしてエラー内容を表示させてください。
D-10	申請データのチェックが完了しました。	チェックが正常に終了しました。対処はありません。
D-11	申請データのコンバートが完了しました。	コンバートが正常に終了しました。対処はありません。

(2) “errlog.txt” に表示されるメッセージ

項番	メッセージ文字列	対処
M-1	{0}を設定してください。	{0}の列が未入力になっています。 入力してください。
M-2	{0}は{1}で設定してください。	{0}の列が{1}のフォーマットで入力されていません。 {1}で指定されたフォーマットで入力してください。
M-3	通番には{0}を設定してください。	通番の列が連番となっていません。 {0}で指定された数字を入力してください。
M-4	{0}に禁止文字を含む文字列が設定されています。	{0}の列に、システムで利用できない文字が含まれています。 システムで利用できない文字を削除してください。
M-5	{0}に空白文字が含まれています。	{0}の列に、全角スペースが含まれています。 全角スペースを削除してください。
M-6	Excelファイルの2行目左から”通番”、”商号等”、”フリガナ”、”郵便番号”、”所在”になっている事を確認してください。	タイトル行が指定のフォーマットになっていません。 指定のフォーマットに修正してください。
M-7	Excelファイルには2000件までしか設定できません。(2003行目以降に値が入力されていない事を確認してください)	申請データが最大件数2000件を超えています。 2000件以内にしてください。
M-8	Excelファイルに値が設定されていません。(3行目から値が入力されている事を確認してください)	申請データが1件もありません。 1件以上入力してください。